

第2期江南市子ども・子育て支援事業計画
アンケート調査報告

【速報版】

平成31年1月

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法第61条の規定に基づき、2020年度からの5年を1期とする第2期江南市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑実施に向けた確保方策を検討する基礎資料とする。

2 調査の種類と方法

調査対象		調査方法
就学前児童	市内在住の就学前児童のいる保護者を対象に、住民基本台帳1,800人を無作為に抽出	郵送配布・回収
就学児童	市内在住の小学校（1～6年生）に就学する児童のいる保護者を対象に、住民基本台帳1,800人を無作為に抽出	郵送配布・回収

- ・調査期間 平成30年12月10日（月）～12月28日（金）
- ・基準日 平成30年10月29日（月）

3 配布・回収状況

	配布数（票）	回収数（票）	回収率（%）
就学前児童	1,800	1,078	59.9
就学児童	1,800	1,033	57.4

（参考）前回（平成25年度）アンケート調査回収状況

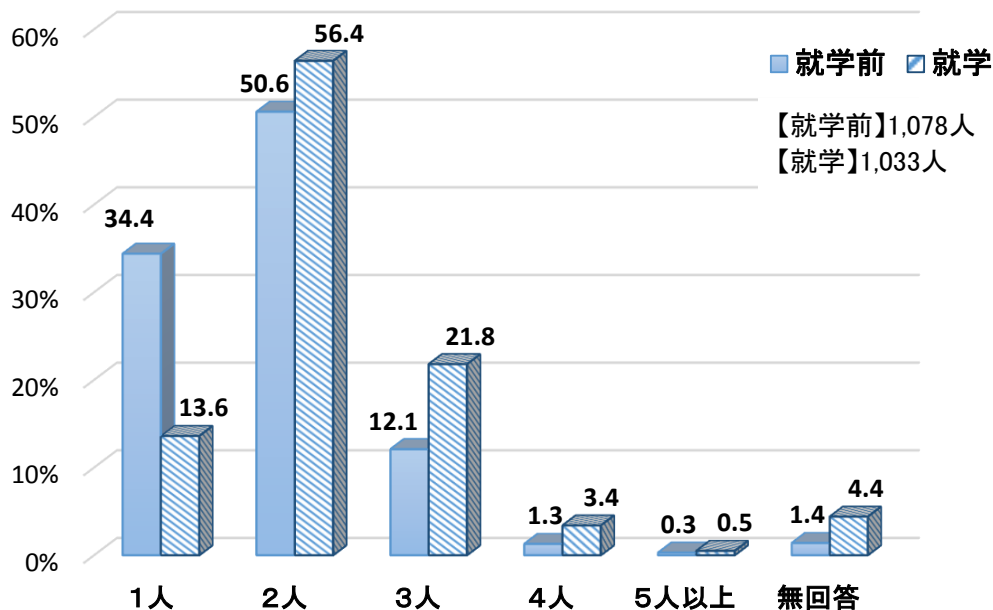
	配布数（票）	回収数（票）	回収率（%）
就学前児童	1,500	835	55.7

【小学校区別回収状況】

小学校区	就学前児童				就学児童			
	児童数（人）	配布数（票）	回収数（票）	回収率（%）	児童数（人）	配布数（票）	回収数（票）	回収率（%）
古知野東	783	272	139	51.1	805	258	138	53.5
古知野西	332	115	70	60.9	422	135	77	57.0
古知野南	849	294	161	54.8	825	264	152	57.6
古知野北	507	176	87	49.4	496	159	92	57.9
布袋	856	297	185	62.3	869	278	165	59.4
布袋北	375	130	75	57.7	425	136	78	57.4
宮田	477	165	92	55.8	604	193	102	52.8
草井	349	121	71	58.7	411	131	73	55.7
藤里	222	77	39	50.6	291	93	37	39.8
門弟山	441	153	85	55.6	479	153	75	49.0
わからない			50				0	
無回答			24				44	
計	5,191	1,800	1,078	59.9	5,627	1,800	1,033	57.4

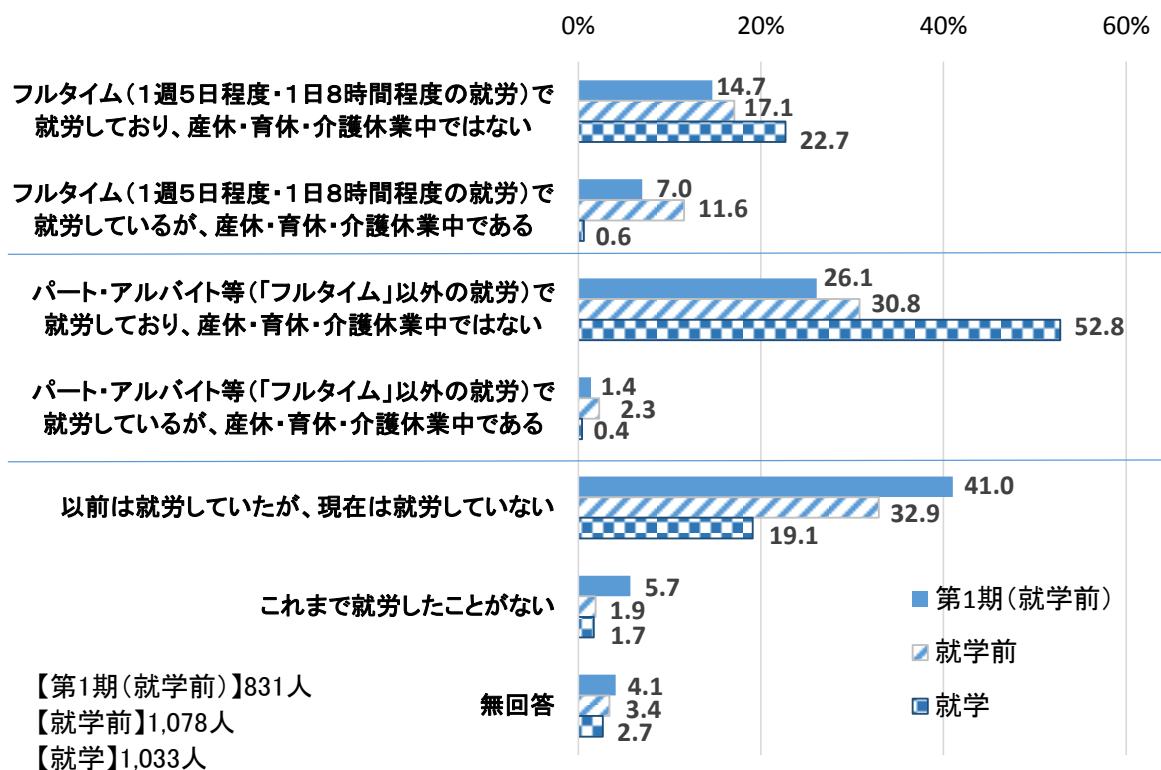
Ⅱ 主な調査結果

世帯あたりの子どもの数

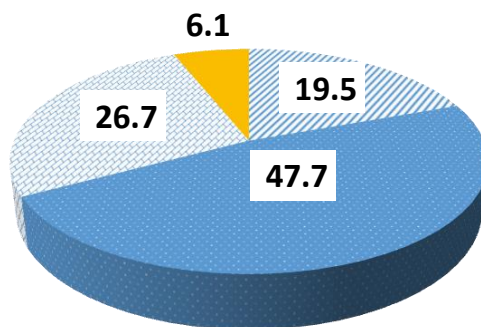


「就学前児童調査」の「子どもの数」をみると、「2人」が50.6%と最も多く、「就学児童調査」でも同様に、「2人」が56.4%となっている。

母親の就労状況



未就労の母親が就労したいという希望【就学前児童調査】



【就学前】375人

- 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが一定年齢に達したころに働きたい
- ▲ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 無回答

【母親の就労状況】

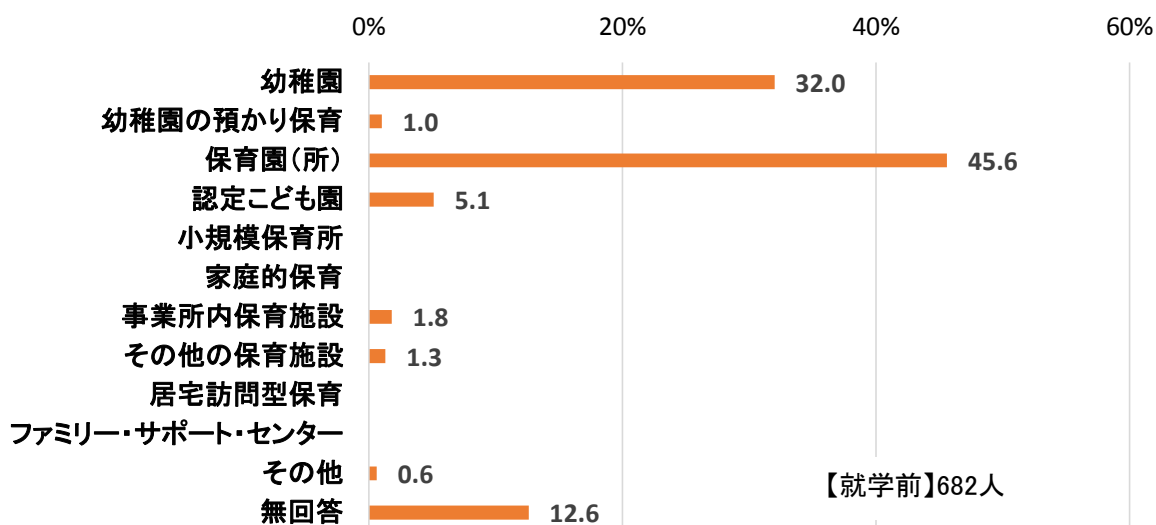
「就学前児童調査」で「母親の就労状況」をみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が32.9%と最も多いが、前回調査と比較すると8.1ポイント減少している。

「就学児童調査」では、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、52.8%となっている。

【未就労の母親が就労したいという希望】

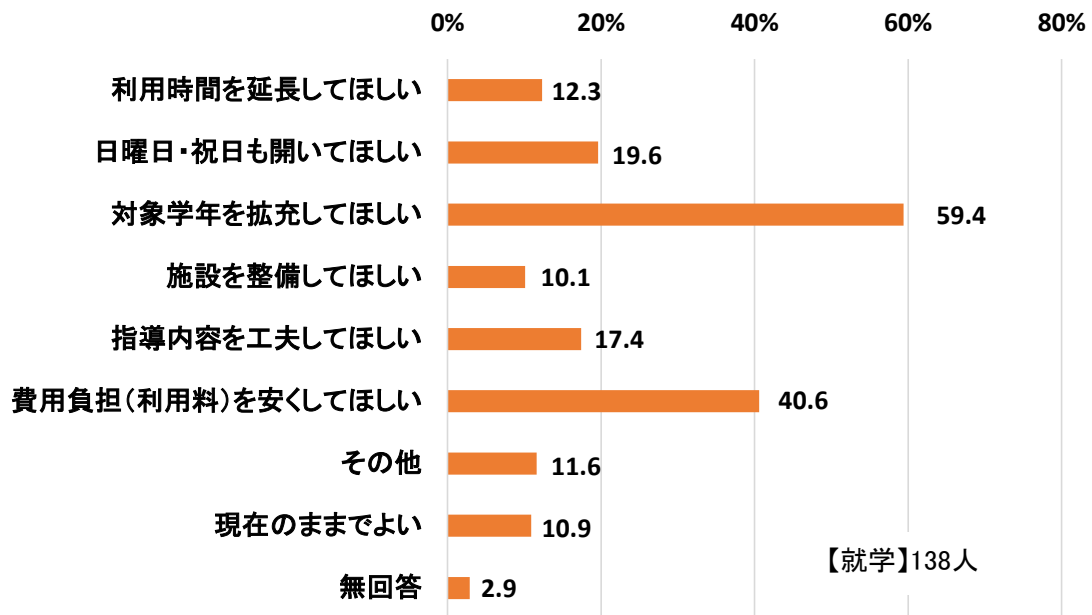
「就学前児童調査」で未就労の母親が、「1年より先、一番下の子どもが一定年齢に達したころに働きたい」と「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が合わせて74.4%であった。

平日主に利用している教育・保育事業【就学前児童調査】



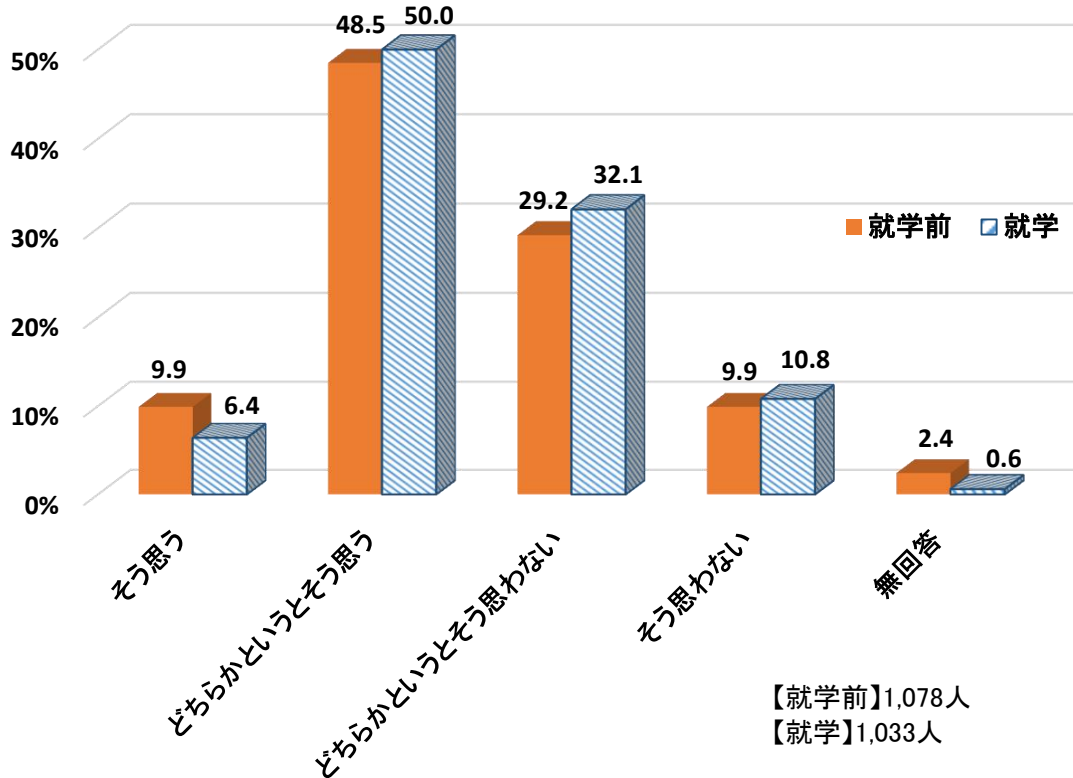
平日主にどのような教育・保育事業を利用しているかについて、「保育園(所)」の割合が45.6%と最も多く、次いで「幼稚園」が32.0%となっている。

学童保育に希望する事項【就学児童調査】(複数回答)



「就学児童調査」における学童保育に今後希望することについて、「対象学年を拡充してほしい」が59.4%、次いで「費用負担(利用料)を安くしてほしい」が40.6%となっている。

江南市における子育てのしやすさ



江南市が子育てしやすいまちかをみると、「就学前児童調査」では、「そう思う」と「どちらかというと思う」が合わせて58.4%、「どちらかというと思わない」と「そう思わない」が合わせて39.1%であった。
「就学児童調査」では、「そう思う」と「どちらかというと思う」が合わせて56.4%、「どちらかというと思わない」と「そう思わない」が合わせて42.9%であった。

子育てに関して悩んでいること、気になること(複数回答)

【就学前児童調査】上位5項目抜粋

	項目	全体比
1	子どもを叱りすぎているような気がする	37.2%
2	子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある	33.8%
3	自分の自由な時間がもてない	33.2%
4	子どものくせや性格に不安がある	27.2%
5	子育てにかかる経済的な負担が大きい	25.1%
5	子育てによる身体の疲れが大きい	25.1%

【就学児童調査】上位5項目抜粋

	項目	全体比
1	子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある	41.4%
2	子どもを叱りすぎているような気がする	33.9%
3	子育てにかかる経済的な負担が大きい	31.9%
4	子どものくせや性格に不安がある	30.8%
5	子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に不安がある	25.6%

子育てに関して有効な支援・対策(複数回答)

【就学前児童調査】上位5項目抜粋

	項目	全体比
1	保育園(所)や幼稚園にかかる費用負担の軽減	56.2%
2	子連れでも出かけやすく、楽しめるイベント機会の拡大	44.7%
3	親子トイレ・授乳コーナーの設置など、子どもにやさしい環境の整備	31.1%
4	専業主婦など誰でも気軽に利用できる保育サービスの充実	27.5%
5	子どもや親子が安心して集まり、遊びや情報交換ができる場の拡大	24.4%

【就学児童調査】上位5項目抜粋

	項目	全体比
1	児童館や公園など、身近な子どもの遊び場の充実	45.0%
2	保育サービスの費用負担や学費など、経済的な支援の充実	34.5%
3	放課後等の居場所の充実	32.7%
4	安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備	26.9%
5	学習機会の場の充実	25.9%